

エアボスタイヤの使用評価(コストメリットについて)

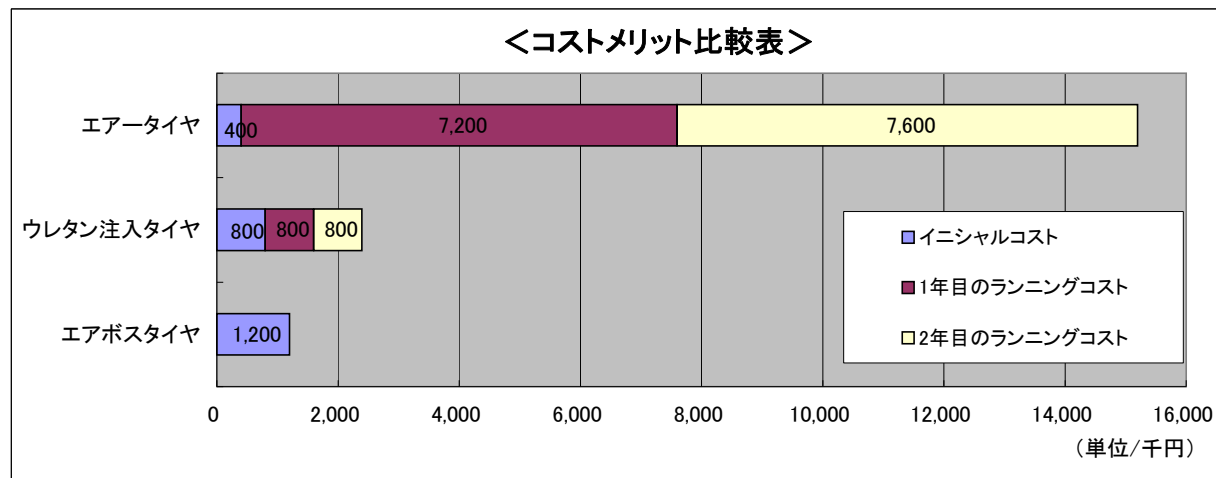
お客様の要望:パンクの心配をすることなく作業ができ、且つ乗り心地や耐久性のあるタイヤを希望

 **解決:**エアボスタイヤでパンクの心配がなくなったのはもちろんのこと、乗り心地も良く、操作性にも満足しているとのこと。

■調査内容

調査日	2015.04.15(1回目) 2015.10.28(2回目)
ユーザー業種	産業廃棄物・建設廃材の中間処理業
メーカー:型式	KCM:70Z7
タイヤサイズ	20.5-25
使用環境	ガラコン・廃材の釘や石などでタイヤがパンク、 サイドカットがしやすい現場

■コストメリット比較表



■評価 ※詳細な状況については、裏面をご参照下さい。

	エアータイヤ	ウレタン注入タイヤ	エアボスタイヤ (オールゴム)
導入コスト(価格)	100% ◎	約200% ○	約300%~ △
タイヤの寿命	△ ※約2年	○ ※前輪片側約1年	◎ ※推測:約5年以上
乗り心地の良さ	◎	△	○
パンク防止対策(トレッドのカットなど)	△	○	◎
ランニングコスト(2年間)	パンク修理費用:20万X72回/2年	サイドカットによるタイヤ費用:80万X2回/2年	なし
<TOTALコストの評価>	年間のパンク費用が 最低:720万 よって 約3ヶ月でエアボス購入が可能	タイヤ費用(ウレタン注入含む)が 80万/年 よって 約2~3年でエアボス購入が可能	初回導入コストは高いが、使用環境においては、 大きなコストメリットあり

エアボスタイヤの使用評価(コストメリットについて)

■エアボスタイヤの選択に至る経緯

使用タイヤ: エアタイヤ
■使用評価 タイヤの寿命は平均2年～2年半ほど。 パンクの度に近くのタイヤショップに対応してもらいながら使用していた。 緊急時の対応としてスペアタイヤも1本保有していた。 🚗 パンク修理代は、1回:約20万円、月平均:3回で約60万円。 ※多いときは週/2～3回のパンクあり → 最大のパンク費用:100万/月
■現場写真 エアタイヤは溝の深さが選択可能 (溝深さは指数表示:標準溝を100とした時)
<p>標準溝 : 深溝</p>
※写真はイメージになります。



使用タイヤ: ウレタン注入
■使用評価 タイヤの寿命は前輪は片側約1年、後輪は約3年半。 こちらもスペアタイヤを1本保有。 🚗 1年くらいでタイヤのサイドがカットし使用不能になる。 バケットで石を押し作業があり、こぼれた石でサイドカットをする。※主に前輪 🚗 エアタイヤ時よりランニングコスト(パンク費用)は縮小したが、費用=0にはならなかった。
■現場写真
訪問1回目: カットのタイヤを後輪にローテーションしてエアボス装着待ち
荷重の掛かる度にウレタンがはみ出したり、キズが広がっている。



使用タイヤ: エアボスタイヤ
■使用評価 2015年6月にエアボス前輪を2本交換して、使用期間が半年経過した。 🚗 半年使用の評価は溝がほとんど減らないとの事。 🚗 バケットに石を入れたままの走行でも石がこぼれない。 🚗 タイヤに傷がついてもまったく問題なく、耐久性・作業効率の向上 ・パンクによるダウンタイムの解消、更により心地も良しと、大変満足しているとのコメントあり。
■現場写真
ウレタン使用時はパイプ等がタイヤに刺さりフェンダーを時々破損していた。(エアボスは刺さらず)
穴周りに多少のキズあり